

北九州市観光動態調査 (令和6年次)

報告書

北九州市

目 次

1 章 調査概要	1
1. 1 調査目的	1
1. 2 調査方法	1
1. 3 調査結果の概要	3
2 章 観光地点の観光客数について	6
2. 1 観光地点日帰り観光客数の推計	6
2. 2 宿泊観光客数の推計	7
3 章 行祭事・イベント観光客数の推計	8
3. 1 行祭事・イベント観光客数の推計	8
3. 2 行祭事・イベント観光客数（主なもの）	9
4 章 観光消費額	10
4. 1 費目別一人当たり観光消費額	10
4. 2 年間の観光消費額	11
5 章 観光客数等の推移動向	12
5. 1 年次別観光客数内訳	12
5. 2 年次別代表的立寄り地区観光客数内訳	13
5. 3 年次別観光客数内訳等	14

1 章 調査概要

1.1 調査目的

北九州市における、観光客の動向や特性を把握することにより、今後の本市における観光諸施策を効果的に推進するための基礎資料とすることを目的とする。

1.2 調査方法

平成 23 年次の調査から、都道府県単位での相互に比較可能な統計を作成することを目的として、平成 21 年 12 月に国土交通省観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」（平成 21 年 12 月策定、平成 25 年 3 月改定、令和 5 年 5 月改定、以下、「共通基準」と略す）に準拠することとした。

調査方法は、図 1-1 の調査全体フローに示すとおりである。

なお、推計は令和 6 年次（令和 6 年 1～12 月）とする。

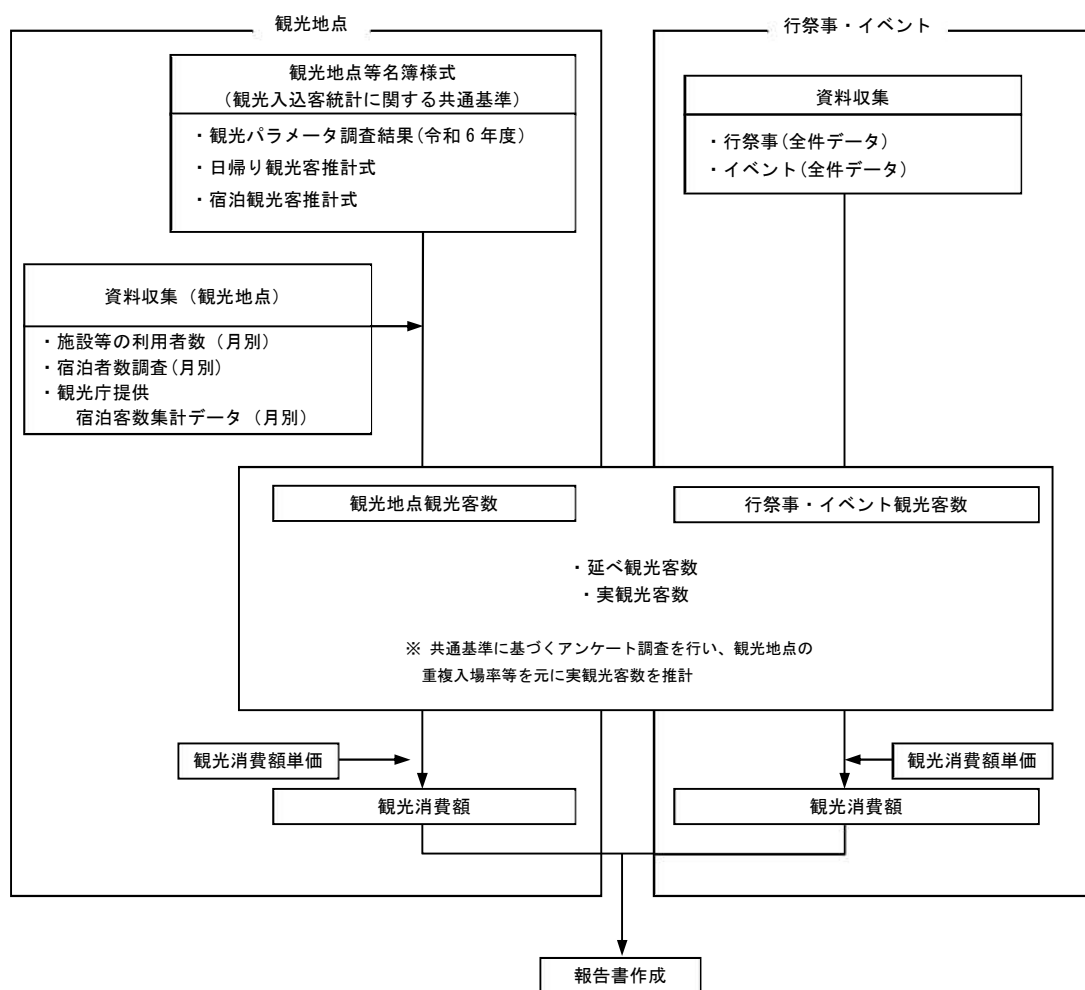


図 1-1 調査全体フロー

(1) 用語の定義

①観光

余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をさす。

②ビジネス目的兼観光

旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。

③観光地点と行祭事・イベント

○観光地点

観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設またはツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。

○観光地点の分類について

- ・自然：海岸、島など
- ・歴史・文化：城、庭園、博物館、美術館など
- ・温泉・健康：温泉など
- ・スポーツ・レクリエーション：キャンプ場、釣り場、海水浴場など
- ・都市型観光：商業施設、直売所、物産館など

○行祭事・イベント

行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設または特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等をさす。

④観光入込客

日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者。共通基準では観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者とする。

(2) 集計対象

共通基準では、観光客統計上の集計対象は、県内各市町村において選定し、調査した観光地点や行祭事イベントのうち、観光入込客数が年間1万人以上、または特定月において5,000人以上であることが要件となっている。

なお、宿泊客数は観光庁（宿泊旅行統計調査）からの提供データを基に推計している。その他については、本市独自の推計手法による。

※図表番号について

本報告書掲載図表の図表番号に、「参考」と冠した図表タイトルが表記されている場合、本市独自の推計手法を用いた推計結果であることを示している。

※内数・構成比について

文中・図表における内数・構成比は四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。

1.3 調査結果の概要

北九州市における令和6年次（令和6年1月～12月）の観光地点の観光客数（延べ人数ベース）は、観光地点で1,625.6万人、これを行祭事・イベントと合わせると2,531.4万人である（表1-1）。

また、観光客の年間消費額は、観光地点630.4億円、行祭事・イベント349.5億円と推定される（4章P11参照）。

表 1-1 観光客数（延べ人数）

（単位：万人）

観光地点 総数	自然	歴史・ 文化	温泉・ 健康	スポーツ・ レクリエー ション	都市型 観光	その他	行祭事・ イベント	合計
1,625.6	21.9	758.5	0.0	216.2	383.4	245.5	905.8	2,531.4

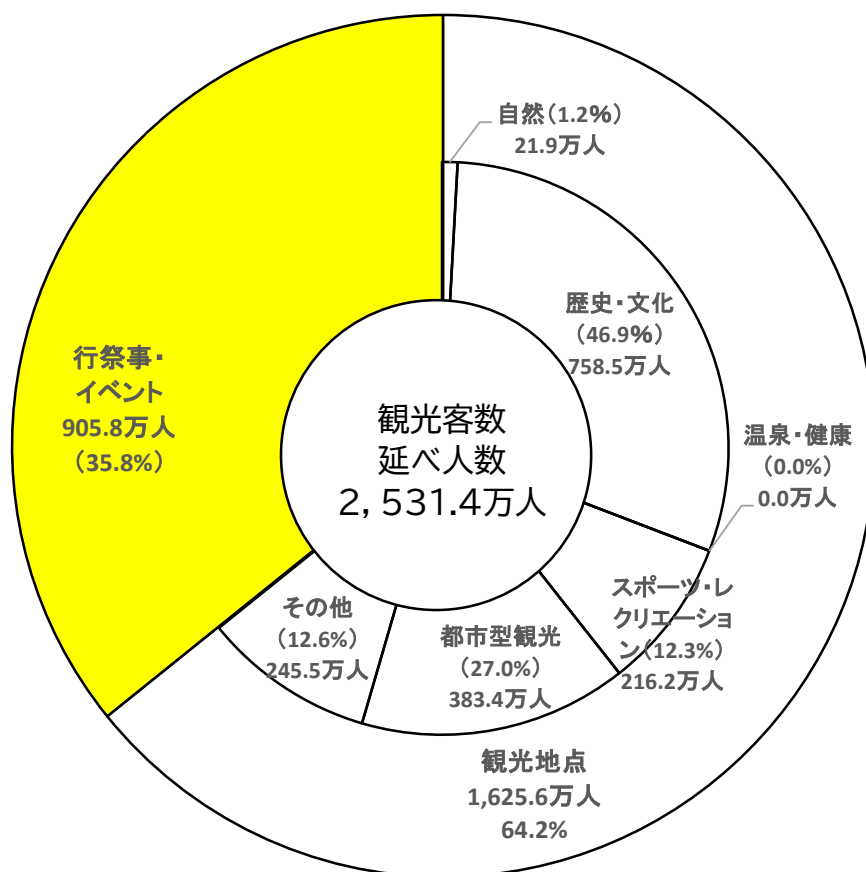


図 1-2 観光客数（延べ人数）

実人数ベースでみた観光客数は、観光地点で 832.4 万人である（表 1-2）。

表 1-2 観光地点の観光客数（実人数）

（単位：万人）

	市外		市内		合計	
観光地点	612.9	73.6%	219.5	26.4%	832.4	100.0%
宿泊客	189.1	22.7%	0.2	0.0%	189.3	22.7%
日帰り客	423.8	50.9%	219.3	26.3%	643.1	77.3%

注）宿泊客数の合計は観光庁からの提供。ただし市内外の内数は本市にて推計。

注）市内外の内数は本市が実施した観光地点パラメータ調査の結果より集計

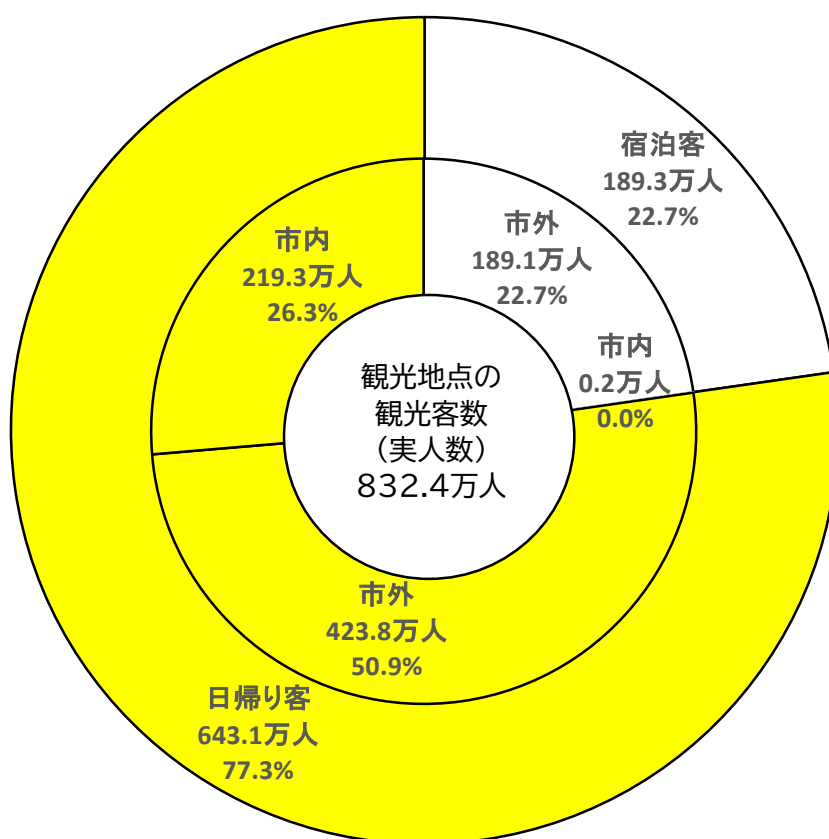


図 1-3 観光地点の観光客数（実人数）

参考：表 1-3 代表的な観光地点観光客数の内訳（述べ人数）

（単位：万人）

種類 年次		観光客数	構成比
門司港地区		238.4	14.7%
	レトロ地区	210.4	12.9%
	和布刈地区	28.0	1.7%
小倉都心地区		620.7	38.2%
八幡東田地区		115.1	7.1%
皿倉・河内地区		34.8	2.1%
平尾台地区		42.4	2.6%
到津の森公園周辺地区		56.7	3.5%
若松北海岸地区		66.8	4.1%
若松南海岸地区		2.1	0.1%
その他		448.6	27.6%
合計		1,625.6	100.0%

参考：表 1-4 外国人観光客数の推移

（単位：万人）

年次	R1	R2	R3	R4	R5	R6			対前年比
							日帰り	宿泊	
外国人観光客数	55.6	6.0	1.0	3.6	26.9	36.7	21.7	15.0	+36.4%

<R6 年次国別内訳>

（単位：万人）

	韓国	台湾	香港	中国	タイ	アメリカ	シンガポール	ベトナム	マレーシア	インドネシア	その他	R6合計
外国人観光客数	15.4	8.5	4.7	4.7	0.8	0.5	0.4	0.1	0.1	0.1	1.3	36.7
構成比	42.1%	23.1%	12.9%	12.8%	2.3%	1.5%	1.0%	0.2%	0.4%	0.2%	3.6%	100.0%

参考：表 1-5 産業観光客数の推移

（単位：万人）

年次	R1	R2	R3	R4	R5	R6	対前年比
産業観光客数	54.7	12.8	11.1	19.7	28.6	32.2	+12.6%

参考：表 1-6 修学旅行生数の推移

（単位：万人）

年次	R1	R2	R3	R4	R5	R6	対前年比
修学旅行生数	5.1	2.2	4.9	7.8	6.4	6.8	+6.3%

2 章 観光地点の観光客数について

2.1 観光地点日帰り観光客数の推計

令和6年次（令和6年1月～12月）の観光地点における日帰り観光客数は、年間643.1万人と推計される。うちビジネス目的兼観光を除く観光客数は620.3万人で、四半期別にみると、4～6月期に最も多くなっている。

表 2-1 観光地点日帰り観光客数（実人数）

（単位：万人）

	区分	1－3月	4－6月	7－9月	10－12月	計
日帰り 観光客数 の 推計値	a. 観光客 (bを除く)	154.5	171.8	154.8	139.2	620.3
	b. ビジネス目的 兼観光	4.6	6.4	5.8	6.0	22.8
						643.1

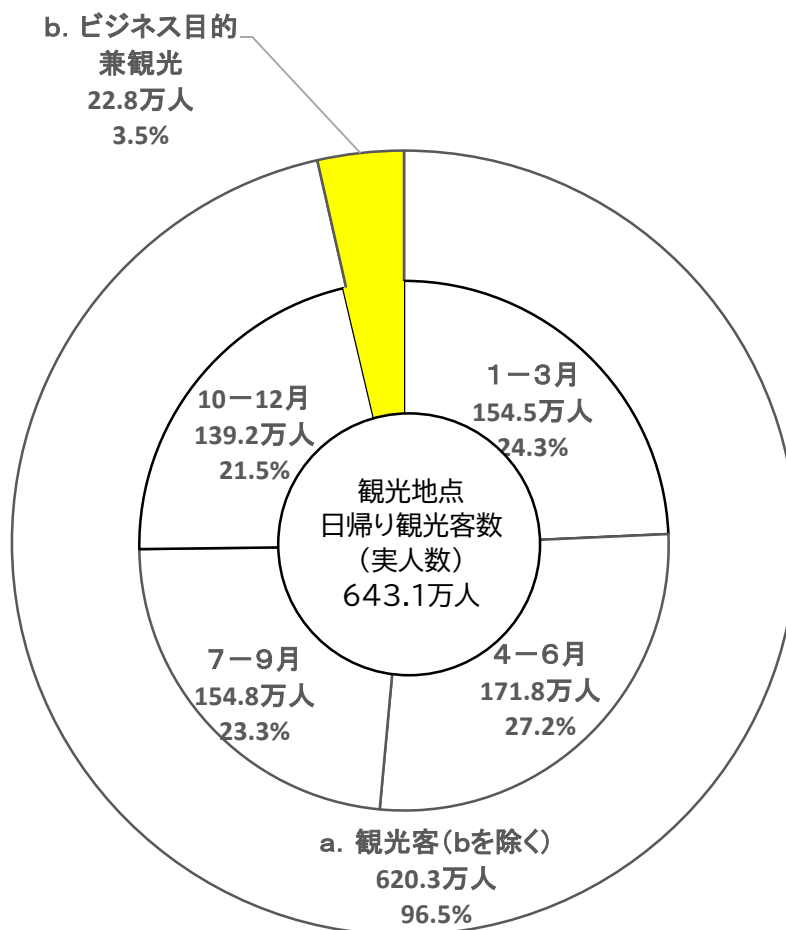


図 2-1 観光地点日帰り観光客数（実人数）

2.2 宿泊観光客数の推計

令和6年次（令和6年1月～12月）の宿泊観光客数について、共通基準に基づいて四半期ごとに推計した結果を、表2-2に示す。

その結果、令和6年次の宿泊観光客数は189.3万人と推計される。

四半期別にみると、7-9月期の宿泊観光客数が最も多くなっている。

表 2-2 四半期別宿泊観光客数（実人数）

（単位：万人）

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	計
観光目的	13.9	14.5	15.7	17.6	61.7
ビジネス目的 兼観光	34.3	33.1	32.9	27.3	127.6
合計	48.2	47.6	48.5	45.0	189.3

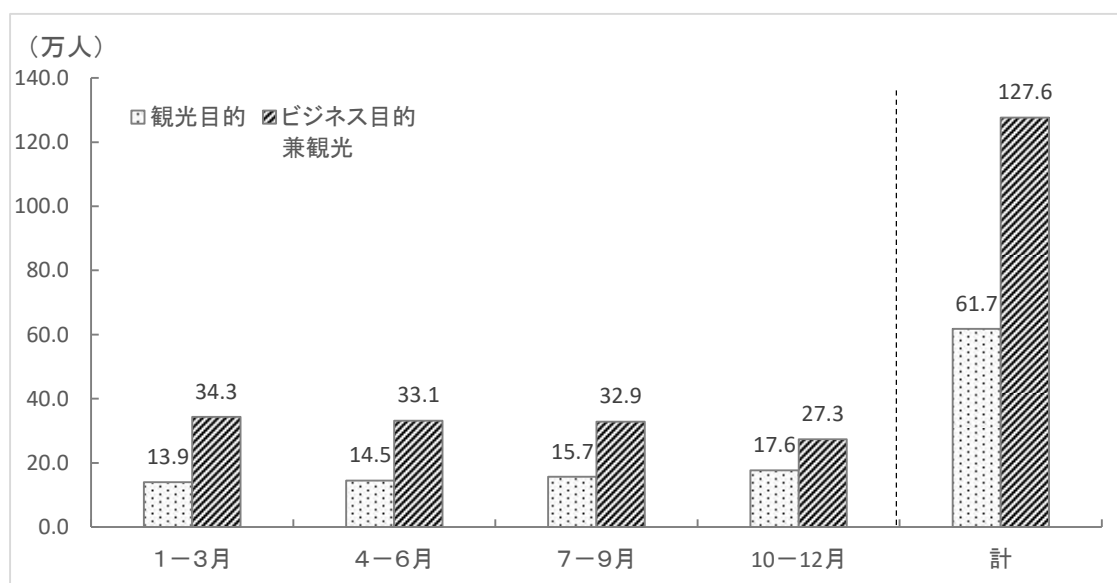


図 2-2 四半期別宿泊観光客数（実人数）

3 章 行祭事・イベント観光客数の推計

3.1 行祭事・イベント観光客数の推計

行祭事・イベントの観光客数を、共通基準の推計対象基準値（特定月における入場者数が5,000人以上を推計の基本対象とする）に従って、行祭事、イベントに分けて各々の観光客（日帰り・宿泊別）を推計した。

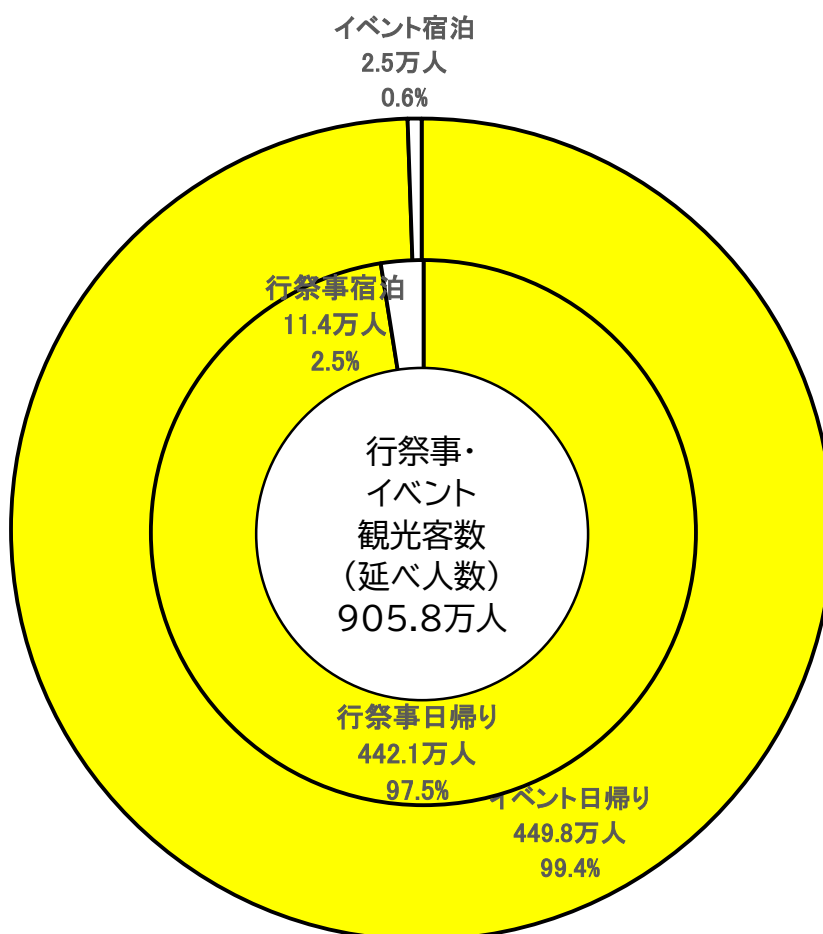
その結果、令和6年次（令和6年1月～12月）の行祭事の観光客数は452.3万人、他方イベントの観光客数452.3万人と推計された。

参考：表 3-1 行祭事・イベント観光客数の内訳（延べ人数）

（単位：万人）

種類	総観光客数		日帰り客		宿泊客	
行祭事	453.5	(100.0%)	442.1	(97.5%)	11.4	(2.5%)
イベント	452.3	(100.0%)	449.8	(99.4%)	2.5	(0.6%)
合計	905.8	(100.0%)	891.9	(98.5%)	13.9	(1.5%)

注）（ ）は「総観光客数の合計」に対する構成比



参考：図 3-1 行祭事・イベント観光客数の内訳（延べ人数）

3. 2 行祭事・イベント観光客数（主なもの）

行祭事・イベントのうち、主なものについて紹介（参考：表 3-2）。

参考：表 3-2 行祭事・イベント観光客数

行祭事	見物・入場客数 (万人)	開催時期	開催場所
わっしょい百万夏まつり	140.5	令和 6 年 8 月 2 日～令和 6 年 8 月 4 日	小倉北区
関門海峡花火大会	80.0	令和 6 年 8 月 13 日～令和 6 年 8 月 13 日	門司区
黒崎祇園山笠	81.0	令和 6 年 7 月 5 日～令和 6 年 7 月 22 日	八幡西区
まつり起業祭 2024	40.0	令和 6 年 11 月 9 日～令和 6 年 11 月 10 日	八幡東区
くきのうみ花火の祭典	27.0	令和 6 年 7 月 20 日～令和 6 年 7 月 20 日	若松区 戸畑区
小倉祇園太鼓	25.0	令和 6 年 7 月 19 日～令和 6 年 7 月 20 日	小倉北区

イベント	見物・入場客数 (万人)	開催時期	開催場所
KOKURA CHRISTMASMARKET&CASTLE	125.0	令和 6 年 11 月 22 日～令和 6 年 12 月 25 日	小倉北区
黒崎イルミネーション 2024	83.0	令和 6 年 12 月 3 日～令和 6 年 12 月 3 日	八幡西区
折尾イルミネーション	28.5	令和 6 年 11 月 30 日～令和 7 年 1 月 30 日	八幡西区
北九州マラソン 2024	31.1	令和 6 年 2 月 18 日～令和 6 年 2 月 18 日	市内
いのちのたび博物館 特別展 「ゾクゾク発見！両生類・は 虫類展」	10.8	令和 6 年 7 月 13 日～令和 6 年 9 月 16 日	八幡東区
エコライフステージ 2024	10.1	令和 6 年 11 月 16 日～令和 6 年 11 月 17 日	小倉北区
買取大吉 バレーボールネー ションズリーグ 2024 福岡大会	8.5	令和 6 年 6 月 4 日～令和 6 年 6 月 16 日	小倉北区
KPF（北九州ポップカルチャー フェスティバル）2024	8.3	令和 6 年 11 月 30 日～令和 6 年 12 月 1 日	小倉北区

4 章 観光消費額

4.1 費目別一人当たり観光消費額

参考：表 4-1 (1) 一人当たり観光消費額【観光地点】

(単位：円／人)

消費項目 \ 種類	宿泊観光	日帰り観光
① 宿泊費	7,006 (30.6%)	-
② 飲食費	6,696 (29.3%)	1,429 (40.1%)
③ 交通費	4,193 (18.3%)	617 (17.3%)
④ 土産費	3,675 (16.1%)	393 (11.0%)
⑤ 入場費等	1,308 (5.7%)	1,123 (31.5%)
計	22,878	3,562

注) パック料金旅行者は除く

出典：観光地点パラメータ調査（令和6年実施 北九州市）

参考：表 4-1 (2) 一人当たり観光消費額【行祭事・イベント】

※観光地点の値を採用

(単位：円／人)

消費項目 \ 種類	宿泊観光	日帰り観光
① 宿泊費	7,006 (30.6%)	-
② 飲食費	6,696 (29.3%)	1,429 (40.1%)
③ 交通費	4,193 (18.3%)	617 (17.3%)
④ 土産費	3,675 (16.1%)	393 (11.0%)
⑤ 入場費等	1,308 (5.7%)	1,123 (31.5%)
計	22,878	3,562

注) パック料金旅行者は除く

出典：観光地点パラメータ調査（令和6年実施 北九州市）

4.2 年間の観光消費額

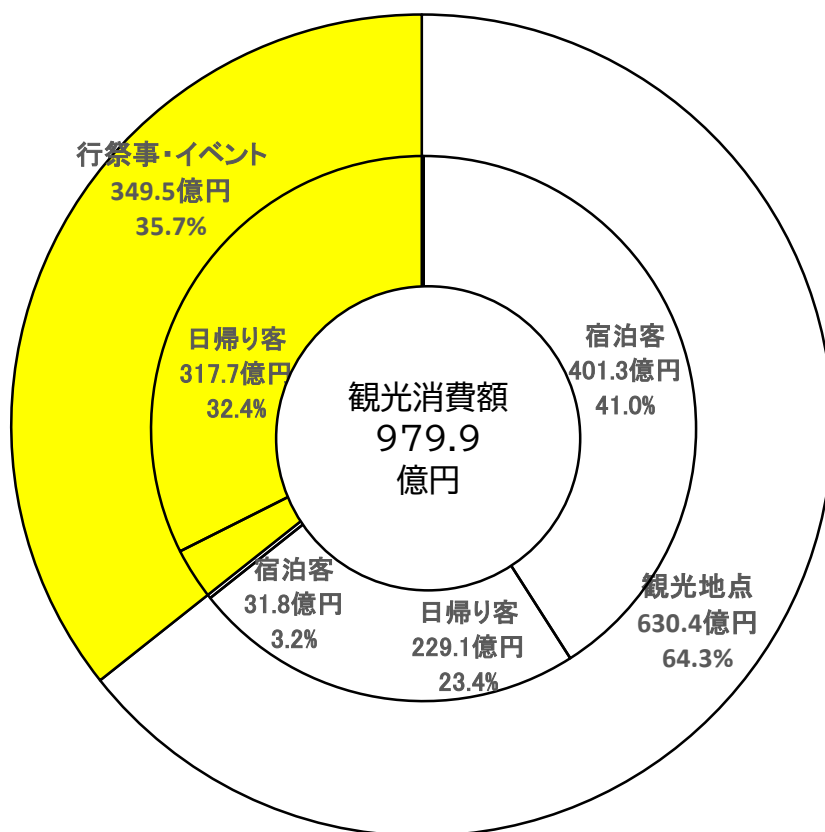
消費額単価に年間観光客数を乗じて年間観光消費額を試算すると、観光地点ベースでは630.4億円、行祭事・イベントベースでは349.5億円、合計で979.9億円が認められた。

参考：表 4-2 観光消費額

(単位：億円)

	観光地点	行祭事・イベント	合計
宿泊客	401.3	31.8	433.1
日帰り客	229.1	317.7	546.8
計	630.4	349.5	979.9

注) 主催者発表と独自調査により観光消費額を算定



参考：図 4-1 観光消費額

5 章 観光客数等の推移動向

5.1 年次別観光客数内訳

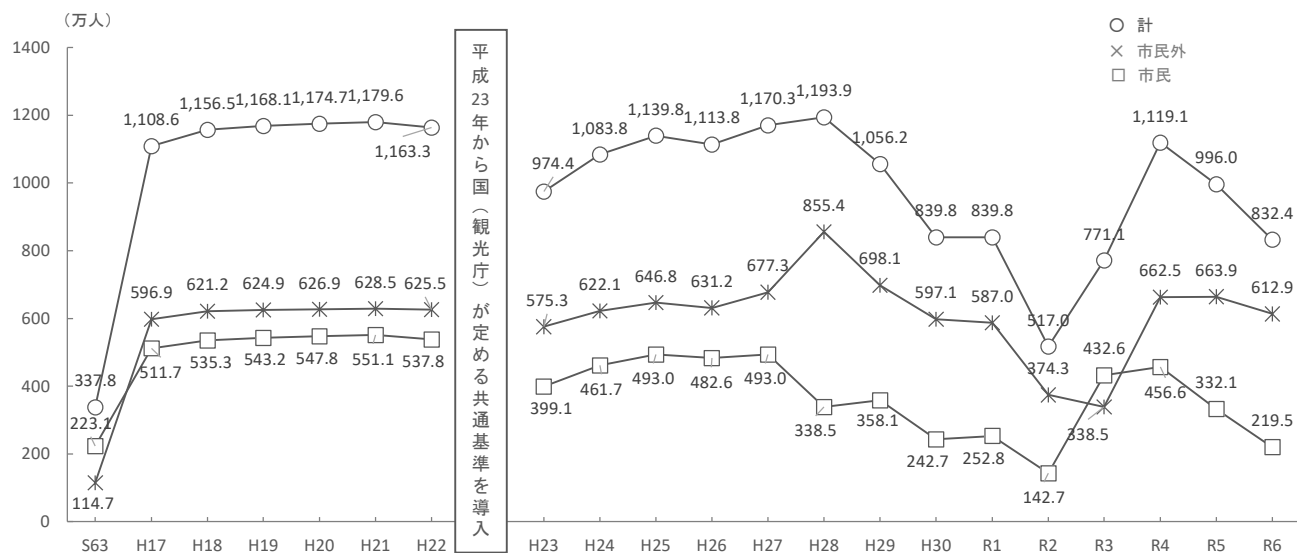


図 5-1 観光地点観光客数の推移

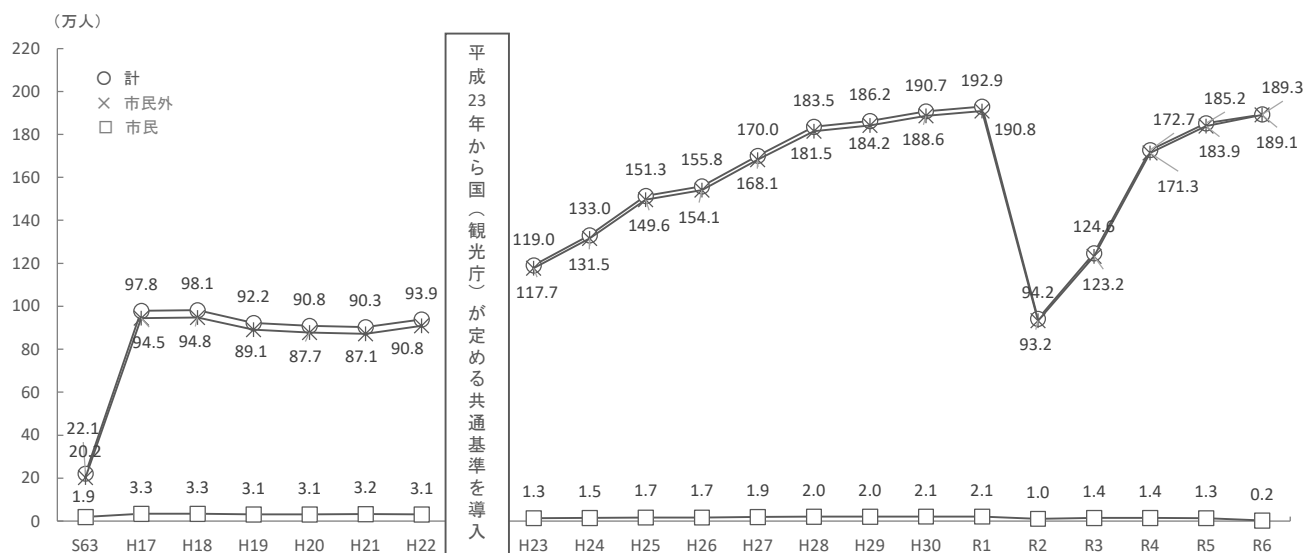
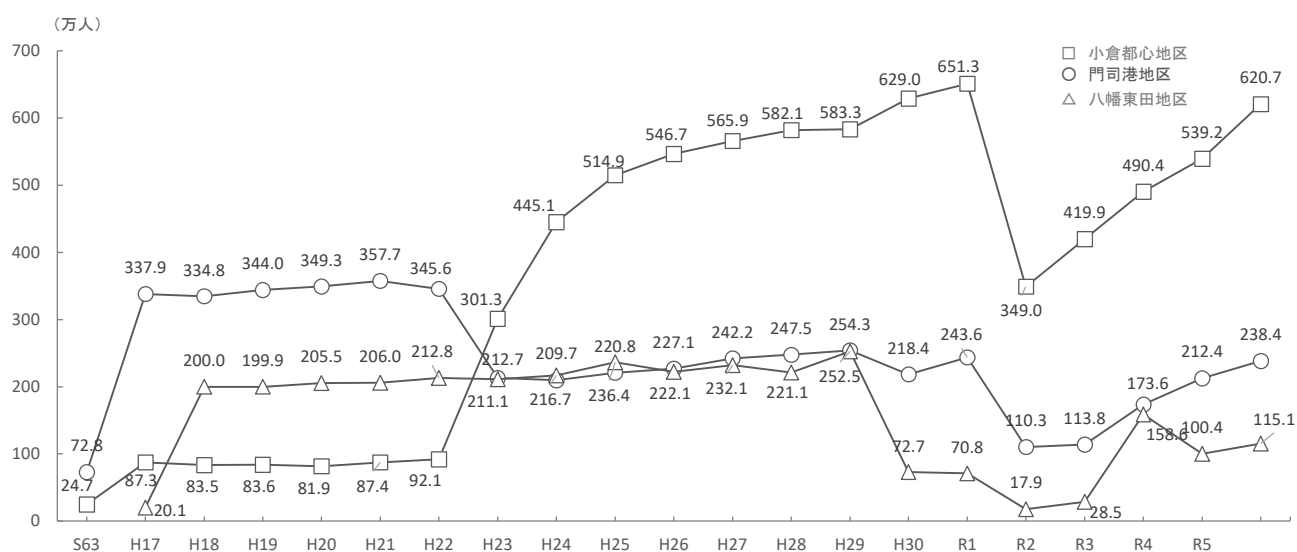
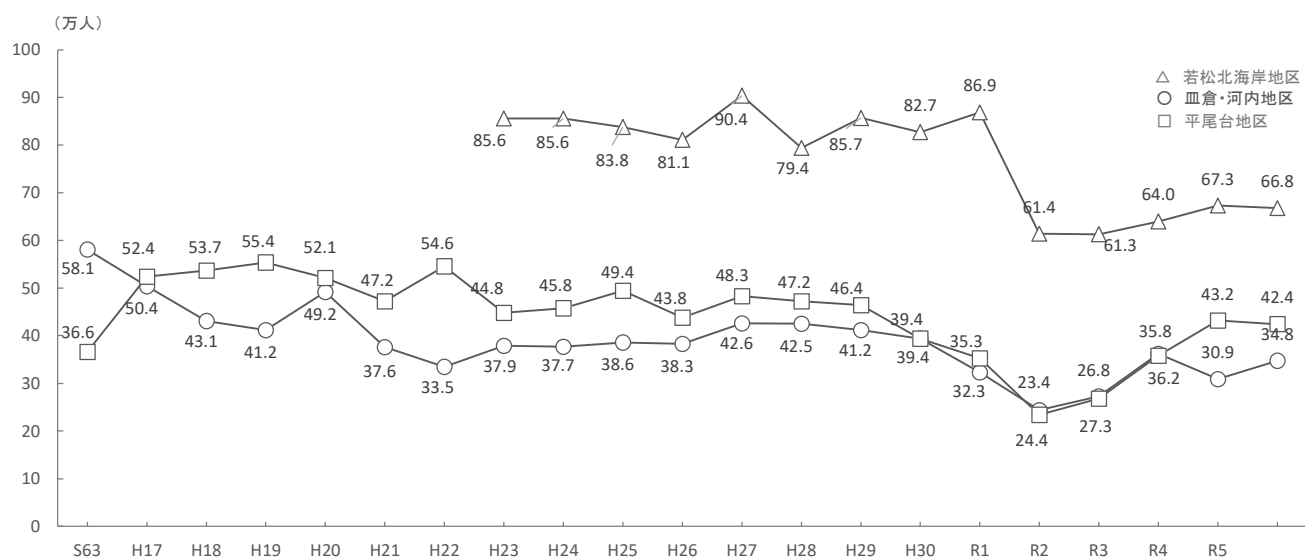


図 5-2 観光地点宿泊者数の推移

5. 2 年次別代表的立寄り地区観光客数内訳



【門司港地区・小倉都心地区・八幡東田地区】



【血倉山周辺地区・平尾台地区・若松北海岸地区】

参考：図 5-3 立寄り地区の観光客数の推移

5.3 年次別観光客数内訳等

表 5-1 年次別観光客数内訳（延べ人数）

（単位：万人）

年次 種類	R1	R2	R3	R4	R5	R6	対前年比
観光地点	1,535.8	901.4	963.7	1,396.8	1,500.6	1,625.6	+8.3%
行祭事・イベント	885.0	112.9	141.6	388.6	721.6	905.8	+25.5%
合計	2,420.8	1,014.3	1,105.3	1,785.4	2,222.2	2,531.4	+13.9%

表 5-2 観光消費額の推移

（単位：億円）

年次 項目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	対前年比
観光消費額	1,345.4	550.8	398.5	827.3	1,004.1	979.9	-2.4%

参考：表 5-3 観光地点の開業史（平成 14 年以降）

開業年月	観光地点名
平成 14年 4月	到津の森公園リニューアル
4月	環境ミュージアム
11月	自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）
15年 4月	海峡ドラマシッポ
4月	平尾台自然の郷
4月	リバーウォーク北九州
8月	九州鉄道記念館
16年 4月	汐入の里
17年 5月	門司麦酒煉瓦館
18年 3月	北九州空港
11月	北九州市立文学館
19年 5月	北九州産業技術保存継承センター（K I G S）
12月	皿倉山頂展望台・皿倉山スロープカー
21年 4月	門司港レトロ列車「潮風号」
24年 4月	あるあるC i t y
8月	北九州市漫画ミュージアム
10月	北九州市響灘ビオトープ
25年 7月	旧大連航路上屋
26年 4月	三宜楼
31年 3月	門司港駅保存修理工事完了
3月	小倉城天守閣リニューアル、しろテラス
令和 3年 5月	北九州市総合観光案内所移転・リニューアル
4年 4月	ジアウトレット北九州・スペースLABO
4年 12月	SI0IRI(汐入の里)リニューアル

北九州市都市ブランド創造局
観光にぎわい部インバウンド課

T E L 093-482-1951
F A X 093-581-5755